

スクール・サポート・スタッフをご存じですか？

スクール・サポート・スタッフとは、教員に代わって資料作成や授業準備を行うことで、教員の負担軽減を図り、教員がより児童生徒への指導や教材研究等に注力できるよう、教員をサポートするスタッフです。

令和5年度現在、青梅市内全ての小中学校に1人以上のスクール・サポート・スタッフを配置しています。



市内全小中学校（28校）に調査しました。

（令和5年6月実施）

どんな業務をしていますか？

- ・教材等の印刷や物品の準備 28校
- ・家庭への配付文書の印刷等 28校
- ・教材・資料の整理 27校
- ・行事・式典等の準備補助 26校
- ・消毒や検温等の感染症対策 17校
- ・電話対応・来客受付 16校
- ・小テスト等の採点補助 14校

どんな効果がありましたか？

- ・授業準備時間が増えた 26校
- ・児童生徒と関わる時間が増えた 26校
- ・勤務時間数が減った 23校

※多くの学校で効果を実感しています。

学校の声

本校では、「もはやスクール・サポート・スタッフさんなしでは、働けない」という声が多く、多くの職員から出ています。異動してきたばかりの教員も、スクール・サポート・スタッフの存在の大きさを実感しています。

授業で使うプリント類の印刷や製本、職員会議の資料印刷などを短時間で的確に実行してくださり、中休み20分間すべてを児童対応や、授業準備に使うことができます。



また、授業で使う教材準備について、イメージしたことを伝え、担任・専科教員が思っていた以上のものを作成してくださり、放課後に、授業内容だけに集中して準備をすることができます。

この調査で、スクール・サポート・スタッフの重要性がわかりました。

スクール・サポート・スタッフなどの教員以外のスタッフを活用することで、教員が「教員でなければできない仕事」に集中できる環境整備を進めています。